

ハーモニカ奏者の小林正人さん
「ワールドハーモニカフェスティバル2017」結果報告
(平成29年12月18日)

ハーモニカ奏者の小林正人さんが、ドイツで開かれた「ワールドハーモニカフェスティバル2017」へ出場され、結果報告のため副市長を表敬訪問されました。

○大会成績

大会名「ワールドハーモニカフェスティバル2017」

ソロクロマチックジャズ部門 5位

※「ソロクロマチックジャズ部門」について

今年は、17か国25名のエントリー（うち日本からは4名）。

世界的なハーモニカプレイヤーによる審査が行われた。

ハンガリー、中国、ノルウェーが上位3名。4位、5位は日本人。

日本勢のソロ部門では4位が最高位。

○「ワールドハーモニカフェスティバル2017」について

開催日 2017年11月1日～5日

開催場所 ドイツ トロッシンゲン

(世界的なハーモニカメーカー「ホーナー」(1827年創業)の本社、工場のある町)

大会概要 4年に1度開催。ハーモニカの大会としては、世界最高峰の大会。

世界各国33か国からプロアマ問わず数百名が参加。

今回、日本からは約30名が参加。コンテストは12部門ある。

○小林正人さん プルフィール

富士市在住

5歳からハーモニカを伝法の故遠藤紀男(としお)氏に師事。18歳で日本2位。大学では日本ハーモニカ界の第一人者崎元穰(じょう)氏に師事。その後、ほぼ独学でハーモニカを続け、コンテストで多数入賞、優勝。2000年には、アジア大会で銀賞。平成14年度富士市教育文化スポーツ奨励賞受賞。教職に従事しながら様々な音楽活動を続け、退職後、2017年ドイツでのワールドハーモニカフェスティバルのソロクロマチックジャズ部門にて、第5位となる。

